

Oh! E-NEWS

大井ニュース

Vol.145

2018年5月20日発行 ●発行人／田中俊二 ●発行所／大井産業株式会社 〒813-0062 福岡市東区松島3丁目27番19号 Phone 092-626-5315



contents

■トピックス	02
■ペイント情報	03
■ボデーショップニュース	04
■2018「大の市」レポート ご挨拶 車輛実演・钣金実演・建築実演etc.	09
■お客様訪問記 山口県山陽小野田市 富士自動車株式会社	12
■今月の推奨品	13
■人生訓・経営訓	14

JARWA、日産車に対する溶接条件の情報提供を開始

日本自動車補修溶接協会(JARWA)は「JARWA ウェルダーオーナー会員」及び「JARWA テクニカルデータ会員」に向けて、3月5日より日産自動車の車両に対する車種別、部位別、溶接機別の溶接条件の情報提供を開始。公開車種はスカイライン、セレナ、リーフの現行モデル3車種で、今後順次追加していく予定。溶接条件はWebサイトを經由して閲覧することができる。JARWAは自動車ボデーにおける高張力鋼板の採用拡大を受け、各車両に用いられている鋼板の種類及び溶接条件の正しい情報や、スポット溶接機ごとの能力及び適正な設定値などの情報を提供することで、自動車の環境性能・衝突安全性能の維持に貢献することを目指し、2014年に設立された。その後2016年3月より、自動車補修における溶接条件の情報提供を開始。すでに情報提供を開始していたSUBARU、トヨタ自動車に日産が加わったことで、計3社の車両に対して情報を提供することとなる。今年2月に自動車補修用スポット溶接機に対する点検方法及び判定基準の公開や、ミドリ安全との提携による溶接作業及び付帯作業に関する安全衛生用品購入用Webサイトの開設など、補修溶接における品質の向上や安全対策の促進を目指した取り組みを推進してきた。

2018年度、四輪車総需要は 517万5千台・前年度比99.7%と推計

自工会、2018年度自動車国内需要見通しを発表

日本自動車工業会はこのほど、2018年度の自動車国内需要見通しを発表した。同会では、2018年度の四輪車総需要を517万5千台・前年度比99.7%と推計。このうち登録車が1,333万6千台・同比100.0%、軽自動車183万9千台・同比99.1%と予測している。車種別の需要見込み及びその理由は、次の通り。

●普通・小型四輪乗用車

緩やかな景気拡大などにより、290万8千台・前年度比100.4%と見込まれる。

●軽四輪乗用車

新型車効果は落ち着くものの、緩やかな景気拡大により、145万6千台・前年度比100.3%と見込まれる。

●普通トラック

景気は緩やかに拡大するものの、排出ガス規制強化の影響により16万7千台・前年度比96.5%と見込まれる。

●小型四輪トラック

小規模商店の減少や輸送需要減少などの要因により、24万8千台・前年度比99.2%と見込まれる。軽四輪トラック

主要ユーザーである小規模商店や農家世帯の減少などにより、38万3千台・前年度比95.0%と見込まれる。

●大型バス

旅客需要は継続するものの、排出ガス規制強化の影響により4.9千台・前年度比86.0%と見込まれる。

●小型バス

代替需要の一巡により8.2千台・前年度比92.1%と見込まれる。

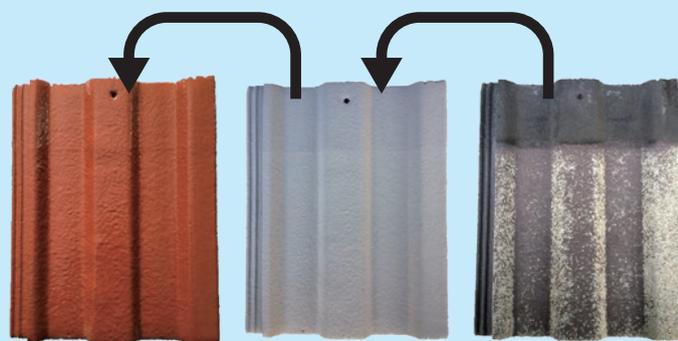
2018年度自動車国内需要見通し

		2016年度 (台)	2017年度 (見込み・台)	2018年度 (見通し・台)	対前年度比 (%)		
					2017年度	2018年度	
四 輪 車	乗用車	普通・小型四輪車	2,905,912	2,897,000	2,908,000	99.7	100.4
		軽四輪車	1,337,481	1,452,000	1,456,000	108.6	100.3
		計	4,243,393	4,349,000	4,364,000	102.5	100.3
	トラック	普通車	177,882	173,000	167,000	97.3	96.5
		(うち大中型)	98,592	92,000	87,000	93.3	94.6
		小型四輪車	258,487	250,000	248,000	96.7	99.2
		軽四輪車	382,489	403,000	383,000	105.4	95.0
		計	818,858	826,000	798,000	100.9	96.6
	バス	大型	6,875	5,700	4,900	82.9	86.0
		小型	8,777	8,900	8,200	101.4	92.1
		計	15,652	14,600	13,100	93.3	89.7
	合計	5,077,903	5,189,600	5,175,100	102.2	99.7	
	登録車		3,357,933	3,334,600	3,336,100	99.3	100.0
	軽四輪車		1,719,970	1,855,000	1,839,000	107.9	99.1

オリトシールド

塗装時の吸い込みムラを解決!!

劣化が進んだモニエル瓦、
スカンジア瓦
(乾式コンクリート瓦)等の
下地剤の決定版!!



ムラなく上塗り塗装 オリトシールド塗装 劣化の進んだ瓦

屋根用塗料のパイオニア **オリエンタル塗料工業株式会社**

福岡営業所 〒814-0161 福岡市早良区飯倉3丁目29-8 TEL 092-831-2281 FAX 06-6791-4034

究極の光沢で速さとエネルギーを削減

-  エクスプレス ブレップ ワイブ U3000
-  VOC エクストリーム フィラー U7600
-  VOC エクストリーム クリヤー K9580

STANDOX

The Art of Refinishing.



XTREME REVOLUTION



アクサルタコーティングシステムズ合同会社
東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー
TEL 03-6891-0230 (代表)
<http://www.standox.com/jp/>

An Axalta Coating Systems Brand
©An Axalta Coating Systems, All rights reserved.

**サビを
予防**

溶接部の裏焼け、ドアパネル・フレーム内の防錆にはコレ！！外部防錆にも使えます。

SUB-T サーフ ティー

WAXタイプ クリア防錆コート剤



↑ 内部防錆作業



塗料
ハジキ
無し※1

付着性
良好

低臭
タイプ

広角拡散噴霧ノズル

※超ロングノズルのみ



3種のノズルが付属

※1.水性塗料等にははじく場合があります。

Solar 株式会社 ソーラー

九州営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-11-14 電話(092)411-1572
神戸(本社) / 東京 / 名古屋 <http://www.kobesolar.co.jp>



アフターマーケットレポート

すさまじい早さで世界が変化していることに驚いている方々も多いのではないだろうか？
塗料需要の予想、自動車補修市場の世界的な現況、自動車保険にまつわる統計データなど
今号も、自動車業界を取り巻く知っておきたい様々な情報をご紹介します。



日塗工、2018年度の塗料需要を予想

新車、補修とも車両向け塗料の需要が減少すると予測

日本塗料工業会（田堂哲志会長）はこのほど、2018年度の塗料需要予測（表1）を発表した。

これは公表されている政府、民間の経済見通し及び主要需要産業の2018年度の景気動向予測や、業績予測アンケートなどから推計したもの。それによると2018年度の塗料需要は140万5千トンと予測されており、2017年度の需要実績見込みである139万2千トンと比較して+1%の値となった。

東京五輪の需要が徐々に活発になることへの期待感や、消費増税前の駆け込み需要の前倒しを想定する一方、自動車分野の落ち込み、原料価格高騰及び地政学的リスクの高まりなどの不安材料もあることから、総合的には微増にとどまると予想している。

産業別では、新造船数の減少傾向が継続すると見られる「船舶」と、エコカー減税対象車種の減少が予想される「道路車両・新車」、漸減傾向が続くと考えられる「道

表1 / 2018年度 塗料需要予測

データ出典 / 日本塗料工業会 Web サイト

需要産業区分	2017年度需要実績	2018年度予測数量	前年度比 (%)
	※見込み (千トン)	(千トン)	
建物	375	380	101.2
建築資材	75	75	100.4
構造物	84	87	103.2
船舶	113	112	99.6
道路車両	新車	223	98.8
	補修	37	97.8
電気機械	41	42	103.2
機械	50	52	102.7
金属製品	112	114	101.8
木工製品	16	16	102.2
家庭用	29	29	102.4
輸出	87	87	100.4
路面標示	76	80	104.8
その他	74	74	100.0
合計	1,392	1,405	101.0

路車両・補修」が前年度比マイナスの予測。「建物」、「建築資材」、「構造物」、「電気機械」、「機械」、「金属製品」、「木工製品」、「家庭用」、「輸出」、「路面標示」はいずれも前年度を上回ると予測した。

「道路車両・補修」の需要については縮小傾向が継続し、前年度比97.8%の3万7千トンと厳しい見方が示されるととも

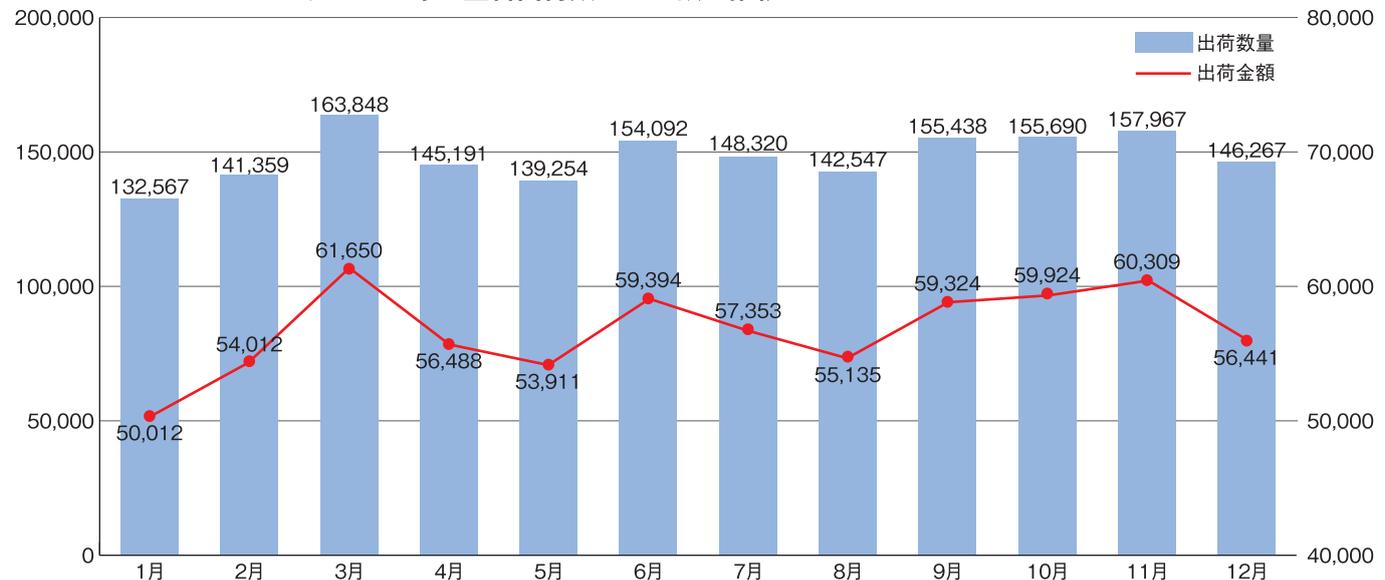
に、環境対応及び生産性向上に有効な高性能塗料の充実を図ることで、厳しい状況下に対応していくとする塗料メーカーのコメントが紹介されている。

一方、2017年の塗料出荷数量及び金額の推移はグラフ1の通り。前年と年間の合計値を比較すると、出荷数量は1.2%、出荷金額は2.1%、いずれも増加していた。

出荷数量
(トン)

グラフ1 / 2017年の塗料出荷数量・金額の推移

データ出典 / 日本塗料工業会 Web サイト



リペアトークジャパン2018、開催

アクゾノーベルは3月16日、東京ビッグサイト（東京都江東区）において世界の自動車補修市場の現況や課題について取り上げ、今後の方策を検討する「リペアトークジャパン2018」を開催した。講師は、車体修理業界向けのシンポジウムやイベントなどを主催するイギリス・リペアトークのシェリー・チェシャ氏と、アクゾノーベルのキース・マリック氏。演題及び要旨は次の通り（発表順）。

■自動車業界の世界的な現況 ならびにカーアフターマーケットが 抱える課題と戦略について

2018年の全世界における車両販売は新興国を中心に回復の兆しが見られ、売上高の伸び率は3.6%と前年よりわずかに増加する見通し。特に、EVやPHEVの販売台数が好調である。今後、業界内ではEVと自動運転が大きなテーマとなり、高度な技術の量産化が進むことが推測される。

近年、保険修理を巡るカーメーカーと保険会社の力関係は、国が持つ技術や人材のレベル、法規制によって変化している。新興国では契約者や保険代理店が修理先の工場を決定するが、ダイレクト系保険の登場などで保険会社が入庫誘導に関与するようになり、修理工場をネットワーク化して入庫をコントロールするよ

うになる。アメリカやイギリスでは保険会社が修理方法や使用する塗料などを細かく定め、材料代や納車までの所要日数などを工場ごとに管理している。

一方で、カーメーカーでも部品流通や修理に関する独自施策を展開し、自社の管理する工場への入庫を誘導するようになり、保険会社との対立関係が発生する。最終的には、保険会社とカーメーカーが協力してあらゆる手法を投じ、顧客満足度を高めていくのが理想的である。日本は各工場が技術的にも設備的にも優れているためか、保険会社が入庫誘導に介入しつつもカーメーカーの内製工場が顧客の囲い込みをしている、という世界的にもまれな市場である。

■先進安全装備の普及がもたらす 事故の損傷度合い及び 自動車保険への影響

車線逸脱警報（LDW）や横滑り防止装置（ESC）から始まった先進安全技術は、アダプティブクルーズコントロール（ACC）、衝突被害軽減ブレーキ（AEB）のように自動で加減速するようになり、車線逸脱時の復帰や駐車といったシーンにおいて自動で操舵を制御するなどの進化を遂げてきた。

特に、AEBは2015年に発売された新

車の約75%に搭載されるなどめざましい普及を遂げており、2021年にはほぼすべての新車に搭載されるようになると予想される。

AEBの普及によって後面の衝突事故は減少し、事故全体に占める中・大破車の割合も減少したと言える。2025年には大破車は8%減（対2015年比）、全損車は18%減（対同年比）となることが推測され、これによって工場の作業場から機械工具の数が減り、空いたスペースは小破車の作業場に割り当てられるなどの変化が起こるだろう。

自動運転技術が進化することで、自動車保険の請求件数にも変動が生じる。たとえば、高速道路上など特定の条件下で運転にかかわるすべての操作を車に委ねるレベル4が実現すると、自動車保険の請求件数は半減すると分析。さらに、あらゆる状況においても運転操作を車が行うレベル5に達した場合、2割まで低減すると見られる。

これまでの概念や技術が大きく変化している中で、高度化する車体修理に対応するための技術が問われている。また、ビッグデータを活用し、損傷度合いから工数や修理費を的確に判断する人工知能の開発が進められるなど、新たな動きにも注目が集まっている。

損保料率機構、2016年度版「損害保険料率算出機構統計集」を発表

損害保険料率算出機構はこのほど、「損害保険料率算出機構統計集」2016年度版を発表した。

同書によると、2016年度の任意自動車保険の収入保険料は3兆7,068億円、支払い保険金は1兆8,803億円と、ともに前年度の数値を下回った（表）。

新契約台数が増加を続けてきた対人、

対物、車両がそろって減少に転じ、それによって全体の合計台数及び収入保険料も減少した。しかし一方で、本統計の参考資料として巻末に示されている自動車保険の収入保険料（国内損害保険各社の決算数値に基づく元受正味保険料《積立保険料を除く》の集計値）は前年実績を上回っている。

本統計集では1日契約の超短期型など、特殊な契約条件の保険契約は除外される。また、複数年契約の契約台数及び収入保険料については、保険料が一括支払いの場合は締結年度のみ、分割支払いの場合は各年度に記載されている。これらの理由などにより、それぞれの推移に差が生じたものと推察される。

自動車保険 総括表

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
契約台数（台）	55,755,620	57,845,619	60,216,389	62,769,804	61,708,915
収入保険料（千円）	3,229,769,858	3,325,670,976	3,541,873,497	3,922,282,765	3,706,813,736
支払い件数（件）	6,908,701	6,045,322	5,611,738	5,596,362	5,424,019
支払い保険金（千円）	1,918,842,654	1,815,245,653	1,787,322,493	1,906,769,455	1,880,296,842

※2015年度から「人身傷害保険」を含む

※自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約及び特殊な条件による保険契約を除く



日整連、平成30年度事業計画を発表

日本自動車整備振興会連合会（自整連、橋本一豊会長）は2月7日、平成30年度（2018年度）の事業計画を発表した。同年度の重点事業4項目は次の通り。

①人材不足への対応

整備士確保対策の推進

- ・整備士や整備業のイメージ向上
- ・自動車整備士PRツールの作成
- ・職場体験による整備の仕事のPR
- ・高等学校への二種養成施設のPR
- ・整備士養成に関する調査・研究
- 外国人技能実習制度への対応
- ・国際貢献や海外事業展開への支援等の見地から、技能実習評価試験を各評価試験地方員会の協力を得て実施

②新技術への対応

教科書の改訂・充実

- ・一級教科書（総合診断・環境保全・安全管理）の改訂
- ・法令教科書（平成30年度版）の作成
- 自動車整備技術者認定の普及促進
- ・普及促進ツールの作成
- 整備主任者技術研修の充実
- ・新技術習得の場である整備主任者技術研修のさらなる充実
- 技術情報等、整備技術資料の作成普及
- ・定期点検・整備サービスデータの作成
- 自動車の電子装置整備に係る新技術への対応
- ・各振興会におけるスキャンツール基本研修

- ・応用研修・ステップアップ研修の推進
- ・スキャンツール活用事業場の認定制度の普及促進
- ・新技術研修資料の作成
- ・自動車整備高度化検討会への参画
- FAINESの情報内容充実と利用促進
- ・リコール情報検索サイトの連携方法の研究
- ・整備マニュアル、故障事例、車両比較診断システムの充実

③OSSへの対応

継続審査OSSの運用

- ・自動車情報利活用促進協会が運用するOSS申請共同利用システムを活用した申請代理業務の円滑な運用
- ・継続検査OSS対策検討会の開催
- 継続検査OSSの利用促進
- ・OSS利用促進連絡会（国交省）への参画
- ・普及促進に向けた利用状況調査と好事例の収集
- ・電子保適証システム体験版の作成
- ・電子保適証システム体験版と利用マニュアル改訂版の作成
- 継続検査OSSに関する要望と改善対策
- ・関連システム利用に係わる要望と改善事項の検討

④安定した整備事業に向けた対応

- ビジョンIIに示された健全経営の実践
- ・簡易経営自己診断システム活用促進
- ・経営基盤強化に取り組む事業場の好事例調査
- 点検整備入庫率向上のための取り組み

- ・自動車整備業界のイメージアップ施策の検討
- ・コンピューターシステム診断シート及びHV・EV専用記録簿の活用事例調査
- 整備意識高揚のための啓蒙活動
- ・自動車点検整備推進運動への参画
- ・マイカー点検キャンペーン推進
- ・全国ラジオ放送、インターネットによる啓蒙活動
- ・JAFメイトへの掲載
- ・自動車教習所でのチラシ配布
- 前検査で後整備をしないユーザーへの啓蒙活動
- ・ネット動画配信による啓蒙活動
- 整備事業の適正化と料金適正化の徹底
- ・平成30年度版標準作業点数表の作成
- ・診断料金適正化及び新たな整備料金項目の研究
- 整備業界の実態に関する調査・解析
- ・整備事業の実態調査の実施及び公表
- 自動車重量税照会システムの運用
- 放置違反金滞納情報照会システムの運用
- 指定整備業者の法令遵守の徹底
- ・指定整備事業適正運営マニュアルを活用し、法令遵守の徹底を図る

以上4つの重点、課題に取り組み、将来に向けて業界の持続的な繁栄を目指し、業界全体の活性化と経営基盤の確立を推進していくとしている。



ANEST IWATA
GLOBAL ONE

NEW

'kiwami SXP

Suction(吸上)とPressure(圧送)が
両用できる大型車向けスプレーガンが誕生!



NEW

'kiwami CG

環境対応型塗料に対応。塗装機器メーカーとして長年の経験に裏付けられた信頼の'kiwami'シリーズ センターカップガンの新製品!

究極の技に応える
『究極の道具』

'kiwami
SERIES



アネスト岩田コーティングソリューションズ株式会社

ANEST IWATA

<http://www.anest-iwata.co.jp/>

お客様相談室 ☎ **0120-917-144**
※携帯・PHSからもご利用いただけます。

本社 TEL 045-590-3177 FAX 045-591-8851
札幌駐在所 TEL 011-831-6143 FAX 011-831-6144
東北営業所 TEL 022-237-8012 FAX 022-284-1268
関東支店 TEL 03-5483-5355 FAX 03-5483-5350

中部支店 TEL 052-413-2440 FAX 052-412-3229
関西支店 TEL 06-6453-2120 FAX 06-6458-5978
福岡営業所 TEL 092-433-1085 FAX 092-433-1103

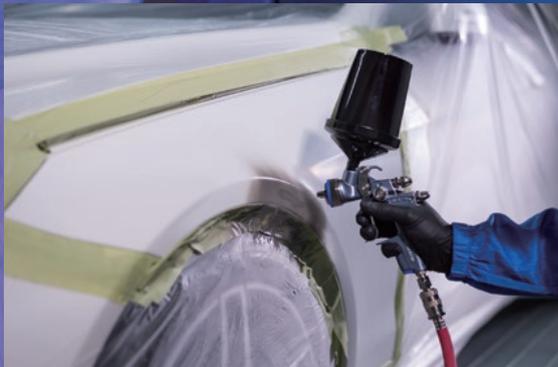
Proudly Sikkens presents

AUTOSURFACER® UV

オートサフェーサーUV/エアゾール

紫外線硬化で 効率的な補修作業を実現

オートサフェーサー UVは、小面積の補修に適したイソシアネートフリーの1液 UV硬化型サフェーサーです。2～5分間の紫外線照射で硬化するため、下地処理にかかる時間の大幅な短縮が可能です。高い膜厚を得られながらもタレにくく、乾燥後の収縮もありません。サンディング性にも優れており、様々なスポットリペアに適しています。



アクゾノーベルコーティング株式会社
自動車補修塗料事業部

〒186-0012 東京都国立市泉4丁目8-7
Tel. 042-843-0081
<http://www.sikkensvr.com>

sikkens

CREATING TOGETHER

AkzoNobel

New Design! Brushed Up! Neo Water Base!



この度、装いも新たにラインナップを拡充させた
ネオウォーターベースを皆様にご提案します。
“進化形”環境対応型 1液水性ベースコート
ネオウォーターベースを是非、実感してください!



商品に関する詳しい情報は、ロックペイントホームページ内 商品カタログ または、
TDS(テクニカルデータシート)よりご覧いただくか、弊社担当営業までお問い合わせください。



ロックペイント株式会社

福岡営業所 / 〒811-0119 / 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3丁目2番1号
TEL (092) 962-0661 FAX (092) 963-1241
大阪営業部 / 〒555-0033 / 大阪市西淀川区姫島3丁目1番47号
TEL (06) 6473-1650 FAX (06) 6473-1000
営業所 / 札幌・仙台・東京・西関東・名古屋・岡山
ロックペイントのインターネットホームページ <http://www.rockpaint.co.jp>

2018.4.14~4.15 於:福岡国際センター

第40回大の市

ご来場、誠にありがとうございました。

皆様からの多大なご協力をいただき、第40回目となる「2018年大の市」も盛況の内に開催することができました。大井産業グループを代表致しまして心より御礼申し上げます。

2日間で3,885名もの方々にご来場頂き深く感謝しております。

今年は昨年まで1階に配置していましたが2階に配置いたしました。昨年よりも余裕のある展示を実現することができたのではないかと考えております。各メーカー様にもご尽力頂き、バラエティ豊かで内容の濃いデモンストレーションやプレゼンテーションが実施されました。将来を見据えた質の高い情報を少しでも感じていただけたのなら幸いです。多くの皆様方が和やかに談笑なさる姿、熱心に展示品やデモンストレーションに見入っていらっしゃる様子が目に映り、皆様方の熱い想いを感じ入る2日間となりました。

「大の市」はユーザー様、各メーカー様、そして弊社という3つの存在があって初めて成り立つものです。弊社は一貫して「共存共栄」というモットーを掲げております。会場内で感じた大きな力を集約させ、皆様方と培ってきた強い絆をより一層強固なものにするために社業に精進して参ります。

大井産業株式会社 代表取締役 田中 俊二



3,885 名の方に ご来場いただきました

4月14日（土）と15日（日）の2日間、第40回《大の市》を盛況のうちに開催することができました。出展企業は100社以上、2日間で九州・山口各地からご来場いただいたお客様は3,885名。“自動車・建築関連九州最大の総合機材展”の名に恥じない盛大なイベントとなりました。本当にありがとうございました。

『継続は力なり』。今後も 一歩ずつ前に進みます。

初日はあいにくの雨模様ではありましたが、14日（土）9:30のテープカット直後から多くのお客様のご来場をいただき、15日（日）16:00まで熱気が途絶えることはありませんでした。今年は節目となる第40回ということで、社員一同例年以上に強い想いで準備等をすすめてまいりましたが、当日のにぎわいに触れ、より大きな喜びを感じた次第です。

会場内では、水性塗料等の新素材、調色システム等のコンピューター技術といった、これからの時代に必要となる情報が数多く展示・販売されていました。環境への配慮、作業効率の改善、人手不足の解消等に不可欠な情報を皆様方に1つでもご提供できていることを切に願っております。いたらなかった点もあるかと思いますが、お気づきの点等をぜひお教えいただければ幸いです。皆様からのご意見を参考にしながらよりよい《大の市》を目指していく所存です。

今回の《大の市》のキャッチフレーズは『皆様と歩き続けて40年 継続は力なり』でした。《大の市》は私たちの力だけでできることではありません。皆様との出会いに感謝し、絆を大切にしながら、私たちはこれからも一歩ずつ皆様方と一緒に前に進んでまいります。今後とも末永くよろしくお願いたします。



塗装 実演 CAR BODY PAINTING

特設塗装ブースにて5社が塗装実演を開催。各社とも進化を続ける水性塗料についての説明と実演を行いました。さらに5社の各ブースでは、調色カメラや調色システムといった最新機器を展示。

■アクソノベルコーティング
オートウェーブ2.0とオートサフェーサー UVを使用したスポットリペアの実演



■アクサルタコーティングシステムズ
カーメーカー認証 No.1 時代を先取りした水性塗料の最高峰スタンダードブルー



■日本ペイント
次世代水性カラーベース nax e3 WB (ナックスイーキューブダブルビー)の実演



■ロックペイント
新世代1液ベースコート「NEO WATERBASE」のご紹介



■BASF ジャパン
様々な現場の環境にフィットする、水性塗料オニキスHDのご紹介



建築 関連 ARCHITECTURE PAINTING

建築関連エリアの各ブースでも新素材・新技術を展示・説明。ローラーや刷毛の試し塗りといった体験も行われました。コンピューターを使った新システムにも注目が集まりました。

車輻 関連実演 CAR BODY REPAIR

各ブースでは実演・体験を随時開催。新素材・新技術などについて熱心に尋ねる来場者の方々も多かったようです。好評のスプレーガン試し吹きコーナーが今年も設置されました。



■スプレーガン試し吹きコーナー



■気高電機
水性塗料のスピード乾燥を実現する QUICK-D



■TOO
簡易調色ツール『CUBE』



■スピーディ
スクラッチシールドが磨けるポリッシャー GP-150



■ヤマハ
「モジュラーリペットシステム」という新しい提案



■エムエスジャパンサービス
第3世代、究極のアライナー登場! John BEAN



■日本ワグナー
HEA チップ



■オルタライフ
水性塗料対応! AUTRY 超音波スプレーガン洗浄機



■創新
特化則対応ステンフリーパテ EVERYCOAT E-GRIP



■栄和・ヤマハ・ヒラネ・オルタライフ・エムエスジャパンサービス 最新鋭スポット溶接機



■精和産業
コードレスクリーンハンドスプレー CHS-1B

セミナー SEMINAR

プロトリオスによる『最新自動車技術と車体修理作業の変化』と『水性塗料の現状と水性補修塗装指数』、ヤマハによる『今取り組むべき安心・安全な補修溶接(接合)』の講演が行われました。



■(株)プロトリオス
講師・小川直紀氏による講演



■(株)ヤマハ
講師・武井哲也氏による講演



■エスケー化研
エスケープレミアムマルチカラーのご紹介

【山口県山陽小野田市】 富士自動車 株式会社

代表取締役社長 阿部 悦雄 氏



地域の ONLY ONE を目指して

1979年創業。来年で40周年を迎える《富士自動車》は、新車・中古車販売、車検、钣金、コーティング、保険などカーライフ全般にまつわる業務を行なっている。一昨年9月に《富士自動車整備》から現社名に変更。車に関するあらゆるニーズに応えられる態勢を整えている。時代が変化しても変わらない経営理念は“お客様満足、パートナー（スタッフ・仕入れ先・金融機関などあらゆるビジネスパートナー）満足、地域社会との調和”。そして、それらを可能にするために大切にしているのはオリジナリティ（独創性）、パーソナリティ（人間性）、スペシャリティ（専門性）。例えば独創性の面では、車検などの点検・整備時に言葉だけではなく写真を使って交換部品などを顧客に説明すること、この5月から稼働した大型車用塗装ブースの設置などを行なっている。

力を合わせてお客様第一主義を実現

钣金工場の事務所では、工場長・瀬戸口晋さん、钣金フロント・佐々木優さん、営業副部長・堀田勝也さんの3人による打合せが行なわれていた。目の前の課題の解決、今後の取組みについてなど、それぞれの立場から活発な意見が交わされる。終了後、みなさんの仕事に対する熱い想いをうかがった。「整備した後、お客様に『前よりも車の調子がよくなった』と感じていただくことが私たちの仕事であり、喜びです」と瀬戸口さん。「钣金チームは、お客様と直接話をするスタッフが実作業を行なうスタイル。一番確実なやり方ですね」と佐々木さん。「私たちの会社はスタッフ間の風通しがいいのです。だからこそ、お客様に『愛車のことなら何でもご相談ください、すべておまかせください』と自信を持って言えますね」と堀田さん。“お客様第一主義”があ

らゆる面で貫かれているのが感じられる。

取材中、元気で気持ちのいい挨拶をたくさんいただいた。これこそが《富士自動車》の人間力であり、地元の方々に長く支持され続ける理由の1つなのだろう。



（左から）佐々木さん、堀田さん、瀬戸口さん

企業 DATA

所在地 / 山口県山陽小野田市赤崎 1-2-1
従業員 / 30名
代表者 / 阿部 悦雄 氏
使用塗料 / プロタッチ

①オリジナル 8灯式カーボンヒーター interceptor OT8B-1200 IC II

■トップモストパターン



バンパーやボンネット、
複数枚パネルの乾燥に!

■パラレルパターン



2250mm

ワイドレンジは
最大2250mm!
多彩なアレンジに対応!!

PAINTING TOMORROW®

①大塚刷毛製造株式会社

九州支店 〒812-0004 福岡市博多区榎田2-8-19
広島営業所 〒733-0035 広島市西区南観音6-2-5

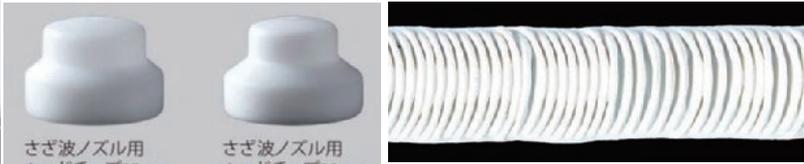
TEL:092(473)6511 FAX:092(473)6515
TEL:082(234)4411 FAX:082(234)4166



Sika ■ **Sikaflex -215**
特化則対応ウレタンシーラー

近日発売予定
特殊ノズルでさざ波シーリングを
ハンドガンで手軽にひける！！

- 特化則対応/無溶剤。
- さざ波用特殊ノズルチップ別売。
- 上塗り特性良好。



さざ波ノズル用
ヘッドチップ25mm
さざ波ノズル用
ヘッドチップ20mm

※さざ波ノズルを使用して施工

販売代理店 株式会社 **ソーラー** 九州営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-11-14 電話(092)411-1572
神戸(本社) / 東京 / 名古屋 <http://www.kobesolar.co.jp>



自動車钣金整備
冷凍空調配管
各種メンテナンス

に**最適!**

エア・リキードの画期的な発明が
日本初上陸!

近日発売予定

お問合せは各エリア担当まで
Oh!E 大井産業 株式会社

安心
ガス切れの
心配なし

■レベルゲージ
常にガス残量を表示

便利
すぐに使える

■流量/圧力調整ハンドル
・0~15L/分で調整(Weld)
・0~5MPaで調整(Cool)

スマート & コンパクト

片手で持ち運べます

従来の10L容器の約1.5~2倍長くガスを使えます

簡単
ワンタッチ
操作

■開閉レバー
・工具が不要
・開閉状態が容易に判別

安全
倒れても大丈夫

■バルブガード
・落下テスト合格(ISO規格)
・人間工学に基づいた形状

■ガス取出口
ホースとワンタッチ接続(Weld) 1/4フレアに対応(Cool)

取金塗装見積りシステム
Morenon NEXT
PROTO RIOS

皆様の要望を実現!

従来の「モレノン」の機能や操作性を引き継ぎ、パワーアップで登場!
次世代に向けた取金塗装見積りシステム「モレノン NEXT」

ここが新しい!

修理選択で、部位・イラストを拡大表示。画面を切り離して使えます。

部位・イラスト拡大表示

部位拡大
イラスト拡大

付随・複合・重複確認

付随作業(例)
ヘッドランプ脱着しか拾っていない時に、フロントバンパ脱着が表示されるなど、現在の修理内容に関連して発生する付随作業の中で、未計上のものが表示されます。

PROTO RIOS 株式会社プロトリオス 福岡支社 福岡県福岡市博多区博多駅南 4-2-10 南近代ビル 9F TEL 092-433-8851 FAX 092-433-8853

整理整頓について。

仕事の基本を見直すことでさらなる職場改善を。

《お客様訪問記》の取材の中でも、代表者のみなさんが必ず口にされるのは『整理整頓』の徹底。道具や資材がきちんと置かれた美しい職場環境が、安全で効率のいい仕事を行うためには不可欠なのだ。作業現場、オフィス、デスクまわりでの整理整頓について改めて考えてみたい。

整理と整頓の違い

掃除や片づけを単に『整理整頓』と言ってしまうことも多いが、『整理』と『整頓』はそれぞれ違う意味を持っている。『整理』は、必要なモノと不要なモノに区別し、不要なモノを処分してしまうことを意味する。『整頓』は整理して残ったモノを、いつでもだれでも取り出せるよう秩序立てて配置することを意味する。『整理』したモノを『整頓』するというわけだ。

また、『整頓』に関しては「いつでもだれでも戻せる」ことも重要だ。配置のルールに詳しくない人でも、取り出すことができ、元の場所に戻せること。つまり、直感的に取り出せて、直感的に元に戻せることが、整頓における理想的な状態と言える。あなたの職場では、第三者でもわかりやすいように道具や資材が置かれているだろうか？

整理のやり方

整理するには、まず置かれているモノを「必要なモノ」「不要なモノ」「どちらか迷うモノ」の3つに分類する。「不要なモノ」はすぐに処分する。問題なのは「どちらか迷うモノ」。その大部分は「いつか使うかも」というモノのはずだ。これに対しては、「いつか」ではなく具体的な期限を設定してみるといい。例えば、「6カ月」という期限を決め、期限内に使用しなかったモノは処分するというのも一つの方法だ。

また、整理を実施する際に忘れてはならないのが、「都合の悪いモノは隠す」という人間の心理。目や手が届きづらい場所に、「不要なモノ」が隠されている可能性が高い。保管場所の奥、棚の最上段や最下段などの確認も必要だ。「モノを大切にすること」は大事だが、不要なモノを持っておく必要はない。

整頓するための工夫

整理をして必要なモノが決まったら、「どこに」「何を」「どれだけ」置くかを決める。よく使うモノほど、取り出しやすい場所に置くのが基本だ。そして、意識的に見ようとしなくても、自然に目に飛び込んでくる状態にすること。保管場所に保管物の内容を明示するのは最もシンプルな手法だが、以下のような工夫も有効だ。



きれいに並べられた工具類



足付け洗剤 114

- ▶ **足付けに最適な研削力**
 酸化アルミニウムを配合、均一で良好な下地の足付けが可能！
- ▶ **すすぎ性の向上で作業時間を短縮**
 洗浄性とすすぎ性、泡切れ性の向上とヌメリを抑制！研磨剤が付着しにくく、すすぎ時間性を短縮！
- ▶ **作業環境への配慮**
 有害成分を含まず、水性・中性タイプ（PRTR 法非該当）消臭成分配合で、研磨時にできる嫌な臭いを軽減！



品番	10508
容量	4kg
入り数	2本

※写真はイメージです。
作業には保護眼鏡、保護手袋、保護マスクを御着用ください。

石原ケミカル株式会社
本社 〒652-0806 神戸市兵庫区西船場町5番26号 TEL.(078)681-4801(代表)
 東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東2丁目26番11号 TEL.(03)3832-1531(代表)
 滋賀工場 〒520-1642 滋賀県高島市今津町北生及吉野24番地01 TEL.(0740)24-0151(代表)

整理 必要なモノと必要ないモノに区別し、
必要ないモノを処分してしまうこと

整頓 整理して残ったモノを、いつでもだれでも
取り出せるよう秩序立てて配置すること



整理整頓
MAINTAIN ORDER

●線を引く

保管場所の明示だけでなく、物を積み上げて保管する場合にはその上限を示すこともできる

●モノの形を保管場所に描く

そのモノの有無が一目で判断できることに加えて、元に戻す際にも間違いなく戻すことができる。保管物の写真を添付する、ビニールテープに保管物の名称を記載して貼るだけでも有効だ

●保管しているモノの配置図を作る

少量多品種のモノを保管する場合、個々の保管場所に保管物の名称を書いたとしても、全体の中で保管場所を見つけるのは大変。そのような少量多品種の物を保管する場合に、どこに何があるのかを一目で伝える配置図が便利。オフィスであれば、書籍棚や書類キャビネットのどこに何があるのかを明確にしておくことができる

全社的な『5S』改善を!!

職場環境を維持・向上するためのスローガンとして『5S』という言葉が用いられることも多い。『5S』は、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」の頭文字をとったもの。『整理・整頓』と合わせて「清掃～身の回りのモノや設備を清掃する」「清潔～汚れのないきれいな職場環境を維持する」「しつけ～決められたことを決められたとおりに実行できるように習慣づけを行う」にも取り組むと職場環境改善により効果がある。

さて、『整理整頓』は身の回りから始めることも大切だが、自分にとって快適な環境をつくるためだけのものではない。環境・空間というものはグループ（複数人）で共有することが多いのだから、全員でやらなければ効果は少ないのだ。

美しい環境でやる気アップ!!

『整理整頓』を行えばモノを探す時間がなくなり時間短縮になる。きれいな空間ではストレスがないという心理的なよい効果も生まれるだろう。その結果として安全で効率が高い仕事ができ、品質アップにもつながる。整理整頓はどんな仕事でも基本なのだ。



ちらかった空間は目に入る情報が多いことから脳にストレスを与えるが、その一方で脳にクリエイティブな刺激を与えとも言われる。アインシュタイン博士のデスクも、とてもちらかっていたのとのことだ。しかし、それが許されるのは本当に一部の天才だけだろう。チームワークを大切にしながら仕事を進めていく私たちは、まずは『整理整頓』を心がけることが大切だ。



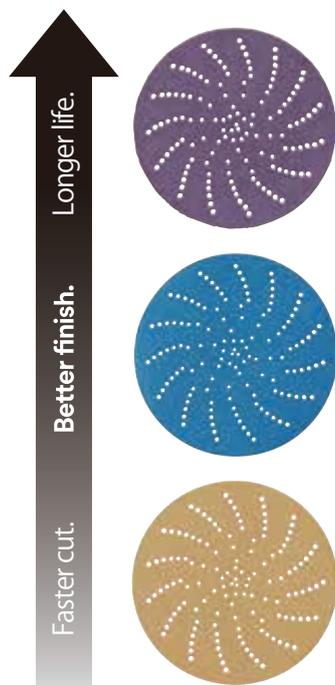
The Art of Refinishing.

アクサルタ コーティング システムズ合同会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー4F
TEL:03-6891-0230(代表) <http://www.standex.com/jp/>

Go Blue for Abrasive Users.

3M™ フックキット™ ブルー サンディングペーパーは、3M社の新しいペーパー研磨材シリーズです。



CUBITRON™ II 3M™ キュービトロン™ II

精密成型砥粒 (PSG^{※2}) を使用した最高級^{※3} 研磨材。切れがいい・目が細かい・もちがいい、シリーズ最高の研磨性能を求める方へ。

3M™ ブルー

セラミック砥粒を低番手に採用し、従来品である3M™ パープル研磨材と同様に低番手から高番手まで安定した高い研磨性能を発揮します。幅広い番手に高い研磨性能を求める方へ。

3M™ ゴールド

切れ・もち・目の細かさのバランスの取れたスタンダード研磨材。コストパフォーマンス重視の方へ。

※2: PSG: Precision-Shaped abrasive Grain ※3: 当社比

3M、フックキット、キュービトロンは、3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社
オート・アフターマーケット製品事業部
<http://www.mmm.co.jp/aad/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2017. All Rights Reserved.

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 0570-011-211

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます